

審判上の確認事項

(令和5年度 第143回島尻地区小学生バレーボール 秋季大会)

島尻地区小学生バレーボール連盟 審判部

2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則により実施する。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を用いる。また、本大会はテクニカルタイムアウトを採用する。

第1セットおよび第2セットでは、リードするチームが11点目に達した時、第3セットは、リードするチームが8点目に達した時に、セカンドレフェリーのホイッスルにより30秒間のテクニカルタイムアウト（健康管理の為のタイムアウト）が適用される。

第3セットのテクニカルタイムアウトは、コートチェンジで、ファーストレフェリー側の支柱外側を回ってきたチームの最後尾の選手がセカンドレフェリー側のサイドラインを通過した時点から30秒を計時する。

さらにデュースが続く場合、第1セットおよび第2セットは両チームが25点に達した時に適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、第3セットでは両チームが21点に達した時に適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。

(1) トスは、両チームのキャプテンが立ち会いのもとに行う。

(2) 監督はスコアラズテーブルに最も近い位置でベンチに座り、ラリー中はベンチに座っていないなければならない。ラリー終了後、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で指示を出すことができるが、みだりに監督が立ち上がったたりする行為を許容するものではない。過度に目的を逸脱した行為に対しては、競技規則（21条不法な行為とその罰則）により適切に処置する。

(3) テクニカルタイムアウトは、選手およびスタッフ（小学生）の健康管理の為のタイムアウトである。選手は、ベンチの外側の端（給水場所はベンチ横）に位置する。この時選手はベンチに着席してもよい。ベンチスタッフ（大人）は、選手およびスタッフ（小学生）全員が給水できるように準備する。給水を行うか否かは選手本人の意思による。ベンチスタッフが選手に話かける時は、ベンチスタッフ自身が規定の位置に移動する。

※ベンチスタッフは健康観察を行い、不調が疑われる選手に対しては直ちに対応する。レフェリーは必要に応じて疑われる選手の体調についてベンチスタッフに質問することができ、不調が疑われる選手への対応を指示することができる。ベンチスタッフは、選手の体調について質問があった場合は正確に回答できるように準備しておく。

テクニカルタイムアウト時は、選手はモップがけを行わない。（ベンチスタッフは可。）

(4) タイムアウトの要求には必ずハンドシグナルを用いること。また、選手交代については交代選手がサブスティテューションゾーンに入り、速やかに交代を行うこと。

※選手交代は小学生の特性なども考慮し、レフェリーはチームの意向になるべく沿うようにする。

※タイムアウト時の給水はベンチ前で行う。

- (5) プレー中でない選手はベンチ横に座っているか、チームのウォームアップエリアにいないかならない。(会場の競技委員長、審判委員長に場所の確認をすること。)
- (6) 試合中のレフェリーに対する質問はゲームキャプテンのみ行うことができる。監督は認められない。
- (7) 不法な行為(反スポーツマン的行為や言動)に対しては厳正に処置する。(退場・失格)
- (8) 試合中コートが濡れた場合は、コート内の選手がタオル等を用いて行う。ラリー終了後速やかに拭くこと。コート内の選手にワイピング用のハンドタオルを持たせるよう、レフェリーからベンチスタッフに伝えること。各チームで十分な枚数のワイピング用のハンドタオルを準備すること。コートの外まで幅広く濡れた場合は、レフェリーが判断して指示するので、その指示に従い対応すること。尚、柄付きモップの使用は、タイムアウト・セット間、もしくはレフェリーが指示したときのみである。この場合は、ベンチにいる競技参加者が速やかに行うこと。(選手やベンチスタッフは、レフェリーに対してワイピングの要求をすることは遅延行為の対象となることがある。)
- (9) レフェリー(ファースト・セカンド)を行う際はレフェリーウェアを着用するのが望ましい。
※Aブロックに関して、ファーストレフェリーはレフェリーウェアを着用しなければならない。Bブロックに関してはその限りではない。
- (10) 感染症関連
- ①レフェリー(ファーストレフェリー・セカンドレフェリー)・スコアラー・ラインジャッジ・コートオフィシャルのマスク着用は任意とする。試合終了後、レフェリースタンド・スコアラーズテーブル・得点掲示椅子・ラインジャッジフラッグ等を消毒し拭き取り、手指の消毒を行う。(各チームで消毒用アルコールの準備を行う。)
 - ②レフェリーのホイッスルは、マスク(不織布マスク推進)の中で吹笛することを推奨します。使用は任意。(ホイッスルカバー使用も可。任意とする。)各自で除菌シート等を活用して試合終了後にホイッスルの洗浄、消毒に努める。
 - ③試合開始・終了時の両チームの挨拶については、アタックラインまで来て礼・拍手の流れで取り組む。
- (11) その他
- Aブロック決勝**
公式プロトコール 公式 I F 使用
それ以外の試合はコイントス終了後、3分間の打ち合い。 簡易 I F 使用 (セット毎)
- Bブロック**
全試合、コイントス終了後、3分間の打ち合い。 簡易 I F 使用 (セット毎)